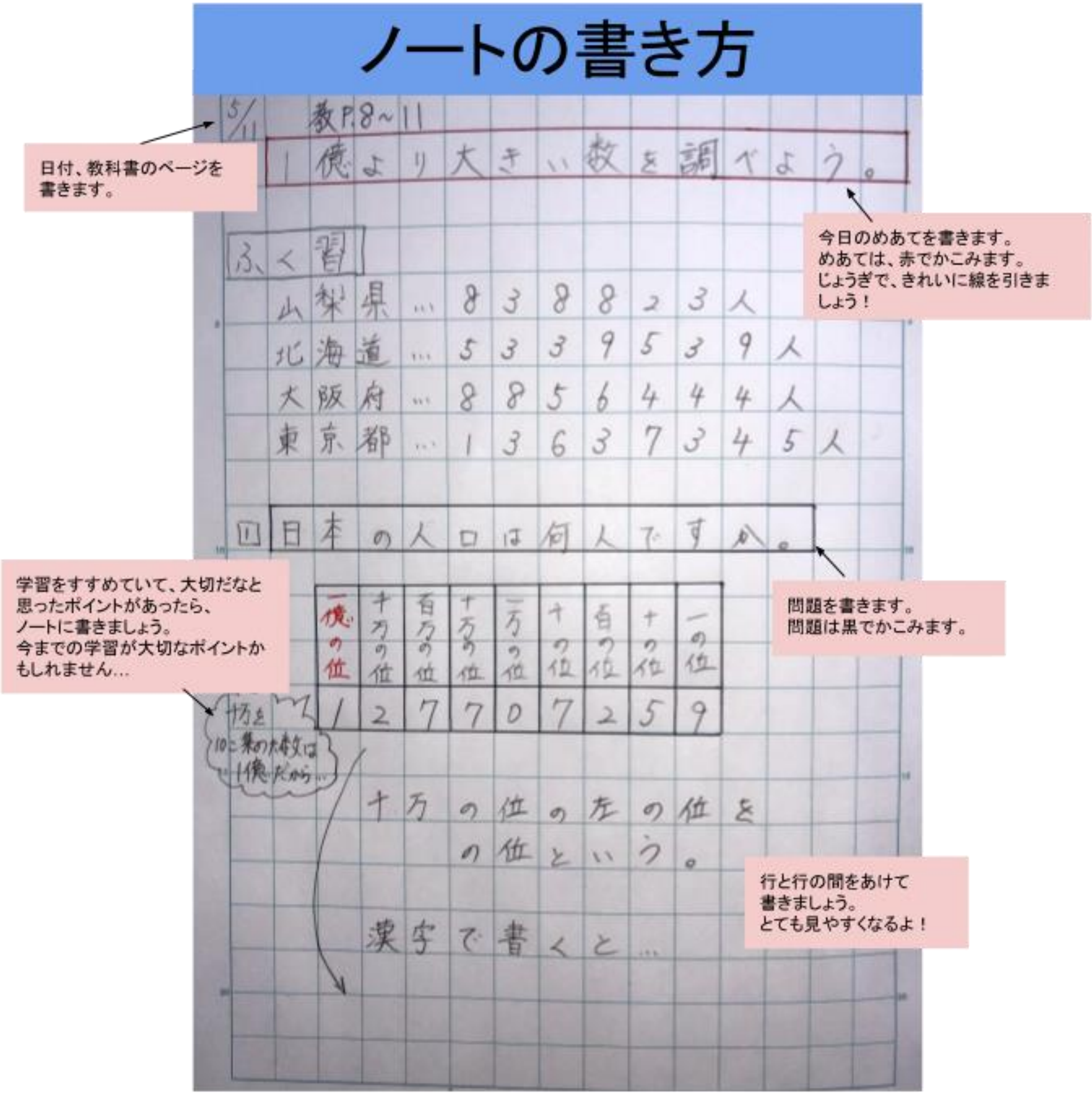
【算数の学習の進め方】

① 教科書とノート、ホームページのプリントを使って学習します。

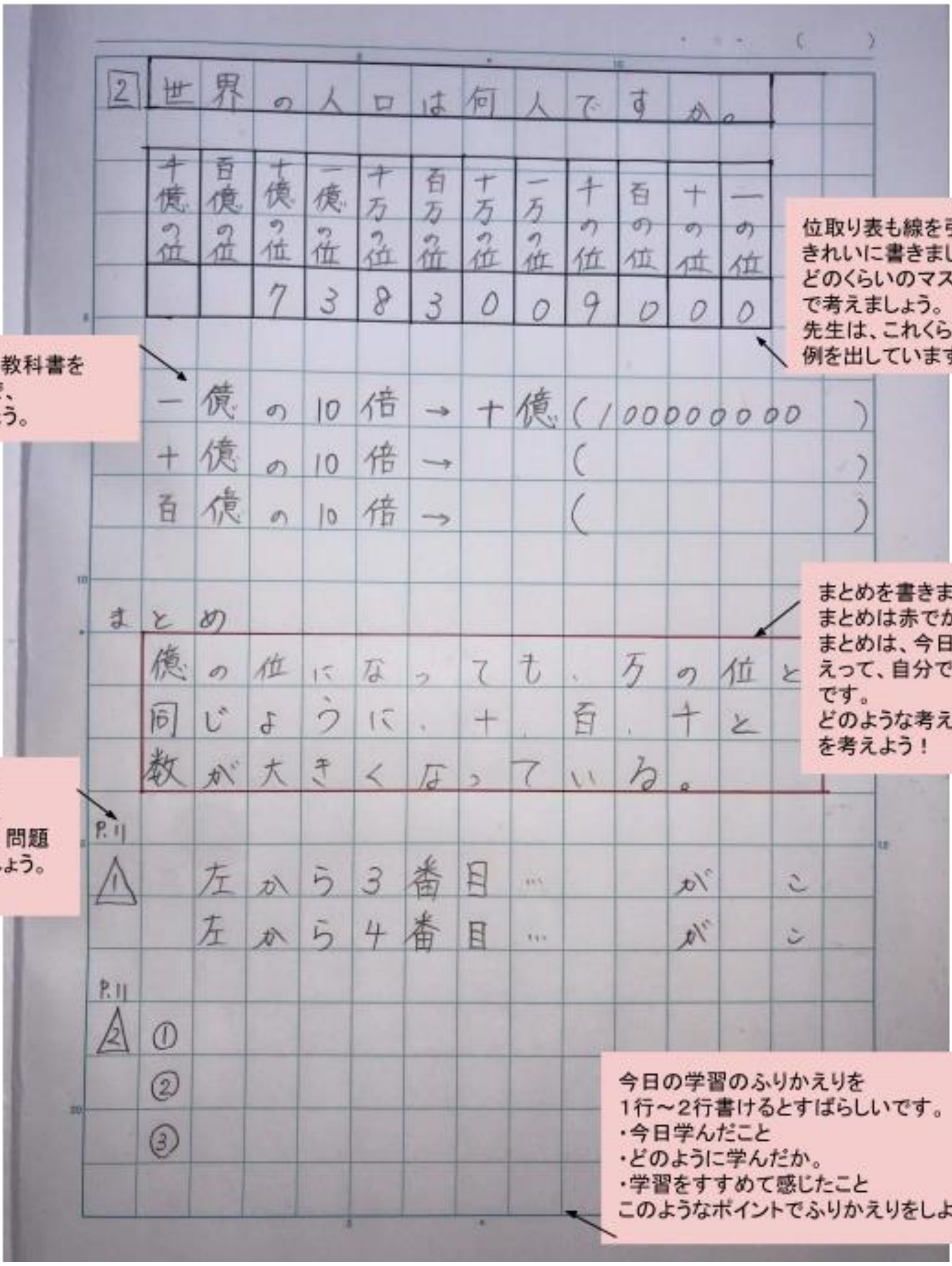
② プリントには書きこまず、教科書やノートに書いて進めます。

③ ノートの書き方を見て進めてください。



プリントや教科書を
よく読んで、
書きましょう。

位取り表も線を引いて、
きれいに書きましょう。
どのくらいのマスを使うかは、自分で考えましょう。
先生は、これくらいかなと考えて、例を出しています。



まとめを書きます。
まとめは赤でかこみます。
まとめは、今日の学習をふりかえって、自分で考えるのが理想です。
どのような考えが大切だったかを考えよう！

教科書の問題に
取り組みましょう。
教科書のページ、問題の番号を書きましょう。

今日の学習のふりかえりを
1行～2行書けるとすばらしいです。
・今日学んだこと
・どのように学んだか。
・学習をすすめて感じたこと
このようなポイントでふりかえりをしよう。

4年生　算数
「1億より大きい数を調べよう」①

今日のめあて

一億より大きい数を調べよう。

ふく習

次の都道府県の人口をノートに書いて、声に出して読みましょう。

①　山梨県：８３８８２３人
②　北海道：５３３９５３９人
③　大阪府：８８５６４４４人
④　東京都：１３６３７３４５人

【読み方のポイント】
13957を次のように読むね！

いちまんさんぜんきゅうひゃくごじゅうなな
一万三千九百五十七

１．日本の人口は何人ですか。

日本の人口：１２７７０７２５９人

一億の位	千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
1	2	7	7	0	7	2	5	9

千万の位の左の位を（　　　　　）の位という。

１２７７０７２５９
→（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

漢字で書こう！

２．世界の人口は何人ですか。

世界の人口：７３８３００９０００人

			一億の位	千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位

一億の１０倍　→　十億　（　１０００００００００　）
十億の１０倍　→　　　　（　　　　　　　　　　　　）
百億の１０倍　→　　　　（　　　　　　　　　　　　）

まとめ

億の位になっても、万の位と同じように、十、百、千と数が大きくなっていく。

P.　１１

△１　左から３番目：（　　　　）が（　　　　）こ
　　　左から４番目：（　　　　）が（　　　　）こ

△２　①　（　　　　　　　　　　　）
　　　②　（　　　　　　　　　　　）
　　　③　（　　　　　　　　　　　）

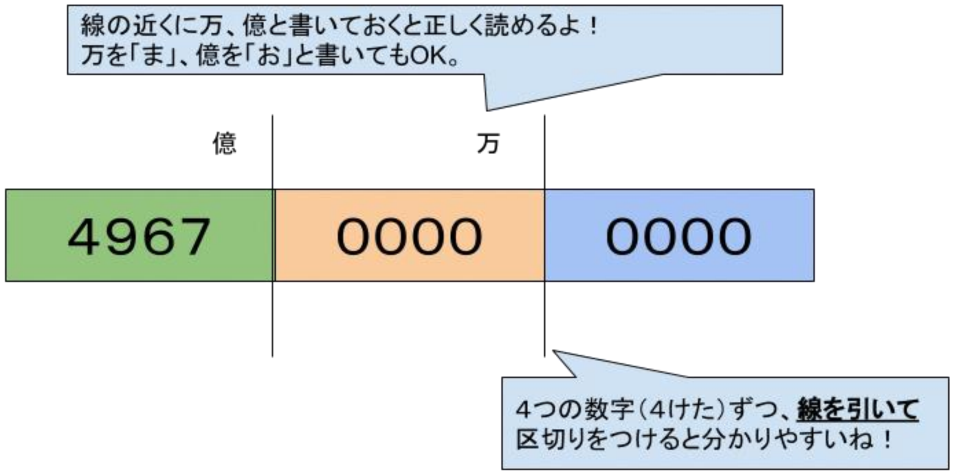
声に出して数を読み、漢字で書こう！

□先生から

　今日の学習はどうでしたか。数が大きくなると、「これは何の位なんだ…」と考えてしまうよね。大人になっても、ぱっと見て中々わからないものです。先生だけかな。

　どのように読むと、読みやすいのか一つの方法をしめします。あくまで例ですので他のわかりやすい方法があれば、学校が始まったときに教えてください！

例：４９６７００００００００



4年生　算数
「1億より大きい数を調べよう」②

今日のめあて

千億より大きい数を調べよう。

ふく習

次の国の人口を大きい順に並べましょう。

まずはクイズのように、人口を見ないで予想してみよう。
予想してから、人口を見て大きい順にならべよう！

国名	人口
日本	１２７７０７２５９人
エジプト	１００３８８０００人
ドイツ	８３５１７０００人
ナイジェリア	２００９６４０００人
インド	１３６６４１８０００人
中国	１４３３７８４０００人

３．下の金がくは、2016年リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの開さい予算です。開さい予算はいくらですか。

1334000000000円

一の位から数字を入れてみよう。

一兆の位	千億の位	百億の位	十億の位	一億の位	千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位

★千億の位の左の位を、一兆の位という。
★千億の１０倍（１０こ分）が一兆になる。

千億の１０倍を（　　　　　）といい、１０００００００００００００と書きます。

開さい予算を、漢字で書くと（　　　　　　　　　　　　　　　　　）になる。

声に出して読みましょう。

一兆の１０倍　→　十兆　（　１００００００００００００００　）
十兆の１０倍　→　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
百兆の１０倍　→　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

千兆の位	百兆の位	十兆の位	一兆の位	千億の位	百億の位	十億の位	一億の位	千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位

★整数は、位が左に１つ進むごとに、（　　）倍になっている。

１つの位に１０こ集まると、位はどうなるかな…

まとめ

整数は、位が左に１つ進むごとに、１０倍になるしくみになっている。

P.　１２

声に出して数を読み、漢字で書こう！

△３　①　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　　　②　（　　　　　　　　　　　　　　　）

△４　①　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　　　②　（　　　　　　　　　　　　　　　）

△５　①　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　　　②　（　　　　　　　　　　　　　　　）

△６　教科書に書く。

△７　教科書に書く。

□先生から

　数が大きくなってきて、どれくらい大きいのかわからないよね…。よく聞くゲーム機が大体３万円くらい。それを１万台買うと、３億円。兆ってどのような時に使うんだろうか。

　ちなみに、先生は最近宇宙について知りたいなあと思って、物理を勉強しています。土星（どんな惑星か調べてみてね）までのきょりは、約１５億ｋｍ。１日に５０ｋｍ歩いたとしても、約８２１９１年かかります。歩けるきょりではありませんね…。月ならどうなんでしょうかね。みんなが思いつく、億や兆の世界はどんな世界ですか？話を聞ける日を楽しみにしています！

4年生　算数
「1億より大きい数を調べよう」③

今日のめあて

整数を１０倍したり、$\frac{1}{10}$にした数について調べよう。

ふく習
① １億を１０こ集めた数は、（　　　　　　）です。
② １億の１０倍は、（　　　　　　）です。
③ １０００億の１０倍は、（　　　　　　）です。

３．２５億を１０倍した数はいくつですか。
また、２５億を$\frac{1}{10}$にした数はいくつですか。

同じものをノートに書けそうな人は、ノートに書きましょう。
教科書に書いてもOKです。

① ２５億を１０倍した数、$\frac{1}{10}$にした数を表に書きましょう。

			億				万				

↑ １０倍

		2	5	0	0	0	0	0	0	0	0

↓ $\frac{1}{10}$

② ２５億を１０倍すると、位は何けたずつ上がりますか。
（　　　　　　）ずつ上がる。

③ ２５億を$\frac{1}{10}$にすると、位は何けたずつ下がりますか。
（　　　　　　）ずつ下がる。

まとめ

整数を１０倍すると、位は１けたずつ上がる。

整数を$\frac{1}{10}$にすると、位は１けたずつ下がる。

P.　１４

△１　①　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　②　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　③　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　）

□先生から

前回と今回でてきた“１０倍”という言葉。３年生で学習していると思うけど、その意味についてもう一度考え、整理しておこう。

「**５の２倍**」を式にすると、「**５×２**」になる。「**５×２**」は、「**５の２つ分**」という意味である。

５の２倍…１０　→　**５×２**＝１０

言いかえることができる！

↓

５の２つ分

この３つの表し方が出てくるけど、実は全部意味が同じだね。今までの学習でやってきたことを、合わせたり、進めたりすると、わからない問題も解決できるね！

4年生　算数
「1億より大きい数を調べよう」④

今日のめあて

整数の表し方のしくみを調べよう。

ふく習

７兆の１０倍→（　　　　　）

７兆の$\frac{1}{10}$　→（　　　　　）

４．電たくのボタンにはどんな数字が書かれていますか。

①　電たくのボタンには、どんな数字が書かれていますか。

（　、　、　、　、　、　、　、　、　、　）→全部で（　　）こ

②　p. 15の**２３９６４３５７**の、３はそれぞれ何が何こあることを表していますか。

この整数の"4"は、
1000が4こを表しているな。

ア･･･（　　　　）が（　　　）こ
イ･･･（　　　　）が（　　　）こ

③　これまでに学習した整数で、それぞれの位に書くことができる数字を全てノートに書きましょう。

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

④　p. 15の右上の電たくは、８けたまで入力できます。８けたまでの整数のうち、教科書の電たくで表せないものはありますか。

（　　　　　）

まとめ

・整数は、それぞれの位に、その位の数が何こあるかで表す。
・それぞれの位には、0～9までの10この数字が入る。この10この数字を使うことで、どんな大きさの整数を表すことができる。

今日のまとめが「むずかしいな」、「なっとくできない」と思った人は、0～9の数字を使って、いろいろな数を作ってみてね！

P.　１５
△2　　（　　　　　　　　　　　　　　）

□先生から
　どんな教科や勉強でも、ぎ問に感じたことは自分で考え、調べ、自分なりに答えを出してみてください。もしかしたら、答えはいくつもあるかもしれませんが、それでもまず”自分で考える”ことが大切です。
　p.15の下のますりんつうしんで、「兆より大きい数」がのっていますね。すでに３年生でとなえていた人もいたような気がします…。実は今まで学習した位よりも、その先の位の数の方が多いのです。中々使う機会はありませんが、先生も４年生のとき呪文のようにとなえていた記おくがあります。ちょっとつかれたな、という時に口ずさんでみてください。

4年生　算数
「1億より大きい数を調べよう」⑤

<u>今日のめあて</u>

3けた×3けたの筆算の仕方を考えよう。

<u>ふく習</u>

筆算を使って計算しましょう。

①　２４×１２

②　８７×２６

③　１２３×９８

１．365×148を筆算でしましょう。

①　計算をする前に、大体どれくらいになるか見当をつけよう。

（　　　　　　　　）

【見当の付け方】
例：365×148
暗算でかんたんに計算ができるように、365を"400"や"350"に、148を"150"にする。400×150なら計算しやすいよね。60000になるけど、これは答えではありません。数字を大きく見たり、小さく見たりして、この数よりも少なくなるはずだなと予想することを見当をつけるというよ。
正しい答えを当てる、というよりも、大体どれくらいなんだろうと予想することが大切です。
正しい答えは、筆算などの計算でもとめましょう。

②　筆算をノートに書いて、計算しよう。ノートで計算したら、教書の□にも数字を書きます。

　　３６５
×　１４８

③　教科書の筆算でアを２けたずらした理由を説明しましょう。

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）から。

365×40＝14600だけど、筆算では0を1つはぶいて、ずらして書いているね。
この考え方をさんこうにして、自分なりに考えましょう！

まとめ

数が大きくなっても、筆算の仕方は同じになる。

たし算の答えを**和**、ひき算の答えを**差**、かけ算の答えを**積**という。
また、17÷5＝3あまり2のようなわり算の式で、3のような数を**商**という。

P．１６

△１　①　２９５×３１７　②　３８４×５６３　③　７７６×８９２

④　１０４×７６２　⑤　４０７×９３５　⑥　９５０×４１３

□先生から

今日のまとめの２つ目は、新しく知ってほしいことです。和、差、積、商はこれからの算数で使っていく言葉ですので、しっかりおさえましょう。

今日は先生からチャレンジ問題です。ぜひ、やってみてください！答えは明日のプリントの「先生から」にのせておきます。

チャレンジ問題

1円玉が18まい、5円玉が8まい、10円玉が3まいあります。
これらのお金を取りかえて、5円玉と1円玉だけにします。
5円玉のまい数をなるべく多くするとき、お金は全部で何まいになりますか。